

# 指定管理者評価シート(総括)

平成29年度実施分評価

施設名	古賀市介護予防支援センター「りん」	施設所管課(部・課)	保健福祉部 介護支援課
所在地	古賀市青柳町803番地		
設置目的	高齢者等に対し、生きがい活動等の介護予防の支援を行う		
施設概要	敷地面積 2,595㎡(内、園芸福祉ゾーン 1,426㎡)	建築面積 348㎡	建物構造 鉄骨造平屋建
指定管理者	社会福祉法人 豊資会	指定期間	平成27年4月1日 ~平成32年3月31日

評価項目			自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考
1 事業計画書の内容が、利用者の平等な利用の確保及びサービスの向上が図られるものであること  (手続条例第4条第1項第1号)	1 利用者の平等な利用の確保	1 施設運営のための運営方針は適切か	3	4	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。利用者について計画を大幅に上回る結果となった点は評価できる。
		2 事業内容等に偏りが無いか	4	4	事業の内容に偏ることなく、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		3 利用者の平等な利用が確保されているか	3	3	利用者の平等な利用が確保されており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		4 利用促進への取組内容は適切か	4	3	アンケート調査の実施及び分析や、広報活動等を実施することにより、利用促進に向けて目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
	2 利用者へのサービス向上	1 サービス向上のための取組内容は適切か	3	3	日々の清掃やBGM等により居心地の良い空間を作る等、サービス向上のための取組がなされており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		2 利用者の意見の把握・反映の内容は適切か	4	3	意見箱やアンケート調査並びに日頃のミーティングを踏まえたサービスの改善・向上が図られており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		3 利用者からのクレームへの対応は適切か	4	3	利用者からのクレーム自体がほとんどない環境を作り上げており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		4 施設の設定等の活用の内容は適切か	3	3	利用者の要望に沿った、施設活用をしている。園芸福祉ゾーンのビニールハウスについては更なる活用を望む。
		5 地域との交流のための取組内容は適切か	4	4	地域交流について改善事項として指摘していたが、利用者に対して介護予防サポーターの登録を促進し、7名の登録があり、登録者は地元にて活動する等といったことに繋がった。また、青柳区の民生委員等を対象とした見学会を2回開催し、目標(計画)を上回る管理運営がなされている。
	2 事業計画書の内容が、公の施設の適切な維持及び管理並びに管理に係る経費の縮減が図られるものであること  (手続条例第4条第1項第2号)	1 施設の維持管理の内容及び手法	1 施設・設備の維持管理の取組内容は適切か	3	3
2 安全管理・安全対策は適切か			3	3	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
2 施設の管理運営に係る経費の内容		1 経費節減のための取組は適切か	3	3	光熱費や消耗品等の節減等といった経費節減のための取り組みがなされており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。

評価項目				自己評価 (指定管理者)	最終評価 (委員会)	備考		
3	事業計画書に沿った管理を安定して行う能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第3号)	1	収支計画の内容及びその実現性	1	収支計画と事業計画の整合は取れているか	3	3	具体的な事業計画に基づき収支計画が作成されており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		2	安定した運営が可能となる人的能力	1	職員の採用・確保・配置の方策は適切か	3	3	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
				2	職員の研修体制等は十分か	3	3	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
4	前3号に掲げるもののほか、公の施設の設置目的を達成するために十分な能力を有しているものであること (手続条例第4条第1項第4号)	1	安定した運営のための財政的基盤	1	団体の財務状況は健全か	2	3	単年度収支は赤字だが、財務諸表から今後の活動資金が確認できる。なお、市の社会福祉法人所管部門から定期監査を受けている。
		2	個人情報の保護措置・情報公開	1	個人情報の保護措置及び情報公開の取組内容は適切か	3	3	規程に基づき適正な取り扱いに努めており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
		3	類似施設の運営実績	1	類似施設や類似業務を良好に運営した実績はあるか	-	-	類似施設の実績なし
5	その他	1	その他の提案・企画	1	地域へのボランティア展開は適切か	3	3	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。 (介護予防サポーター登録7名) ※目標は昨年度(4名)を下限
				2	提案・企画の内容等は適切か	3	3	改善指示に基づき、利用者目線で、提案・企画が適切になされており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
				3	改善指示への対応は適切か	3	3	改善指示に基づき、利用者目線で、提案・企画が適切になされており、目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。
6	指定管理料	1	指定管理料	1	指定管理料	3	3	目標(計画)どおり適正に管理運営がなされている。

指定管理者のコメント(自己評価・PR等)

指定管理3期の3年度を終え安定した事業運営で利用者の期待に応えている  
協定及び改善指示に基づき、更なる事業内容の充実を図り、新規の利用者増に努力をしていきたい。

評価委員会のコメント

平29年度の改善計画に基づき、利用者目線で提案企画がなされ、適正に管理運営を行っていただいたと評価する。  
 ・開館日、開館時間が増加し、新規プログラムの実施により利用者が増加したことは評価する。  
 ・イオンモールへの出品は、利用者の意欲を高める取組であり、今後も継続を期待する。  
 ・施設内の環境も良好に整備されており、維持管理も適切に行われている。  
 ・介護予防サポーターを7人登録した実績も評価している。今後もサポーター登録できる人材育成に期待する。  
 ・園芸福祉ゾーンについては一層の工夫に取り組み、平成28年度に修繕したビニールハウスの活用方法について検討を望む。